

## 2022年（令和4年）研究業績

講座名：病院管理学

所属長名：小林 弘幸

区分	番号	学位論文	全著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
英文原著	1		Okumura Y, Inomata T, Fujimoto K, Fujio K, Zhu J, Yanagawa A, Shokirova H, Saita Y, Kobayashi Y, Nagao M, Nishio H, Sung J, Midorikawa-Inomata A, Eguchi A, Nagino K, Akasaki Y, Hirosawa K, Huang T, Kuwahara M, Murakami A	Biological effects of stored platelet-rich plasma eye-drops in corneal wound healing	The British journal of ophthalmology, 2022; bjo-2022:322068	○
英文原著	2		Akasaki Y, Inomata T, Sung J, Okumura Y, Fujio K, Miura M, Hirosawa K, Iwagami M, Nakamura M, Ebihara N, Nakamura M, Ide T, Nagino K, Murakami A	Reliability and Validity of Electronic Patient-Reported Outcomes Using the Smartphone App AllerSearch for Hay Fever: Prospective Observational Study	JMIR formative research, 2022 ; 6(8) :e38475	
英文原著	3		Sato S, Kainuma K, Noda T, Ebisawa M, Futamura M, Imamura T, Miyagawa A, Nakajima S, Ogawa Y, Inomata T, Kan-O K, Kurashima Y, Masaki K, Myojin T, Nishioka Y, Sakashita M, Tamari M, Morita H, Adachi T	Evaluation of adrenaline auto-injector prescription profiles: A population-based, retrospective cohort study within the National Insurance Claims Database of Japan	Allergology international:official journal of the Japanese Society of Allergology, 2022 ; 71(3) : 354-361	
英文原著	4	*	Karasawa S, Yamamoto M, Sakurai J, Kawasaki S, Kobayashi H	The impact of footwear on posture, gait, and balance.	Health, 2022;14: 209-218	
英文原著	5		Keisuke Nakanishi, Shiori Kawasaki, Atsushi Amano	Novel Technique for Tetralogy of Fallot Repair with Transannular Patch Using Pedicled Own Pericardium	Pediatr Cardiol. 2022 Jun;43(5):1169-1171. doi: 10.1007/s00246-022-02825-z. Epub 2022 Jan 25.	
区分	番号		発表者名	発表タイトル(題目・演題・課題等)	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Nagino K, Inomata T, Nakamura M, Sung J, Midorikawa-Inomata A, Iwagami M, Fujio K, Akasaki Y, Okumura Y, Huang T, Fujimoto K, Eguchi A, Miura M, Hurrarnhon S, Zhu J, Kuwahara M, Hirosawa K, Morooka Y, Dana R, Murakami A, Kobayashi H	Algorithm-based stratification for heterogeneous symptoms of dry eye disease	World Cornea Congress VIII, Chicago USA, 2022年9月28日	○
区分	番号	学位論文	著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
和文原著	1		正木 克宜, 坂下 雅文, 小川 靖, 猪俣 武範, 神尾 敬子, 佐藤 さくら, 中島 沙恵子, 福島 敦樹, 森田 英明, 神崎 晶, 福永 興 彦, 石塚 全, 尾山 徳孝, 木戸口 正典, 安富 素子, 足立 剛	患者教育・チーム医療・医療連携 多職種が集うリカレント教育の重要性 アレルギー診療ITC教育(出前授業による教育の機会創出事業)活動と展望	アレルギー, 2022 ; 71 (6-7) : 839-839	
和文原著	2		猪俣武範	花粉症研究用スマホアプリで収集した花粉症関連健康ビッグデータ解析による花粉症の層別化	粉体技術, 2022 ; 14(10) :764-6	
和文原著	3		川崎 志保理, 小林 弘幸	医療事故調査制度と医療訴訟	日本外科学会雑誌, 2022; 123 (4), 339-345	

和文原著	4		菅野 範、松井美咲、大澤謙二、小林暁子 小林弘幸	ガム継続摂取による免疫および自律神経、ストレスへの影響—オープンランダム化並行群間比較試験—.	薬理と治療, 2022; 50: 1049-1055	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
和文総説	1		山本宗孝、小林弘幸	診療行為関連死の死因究明-医療事故調査等支援団体としての東京都医師会の取り組み	公衆衛生, 2022; 86: 966-972	
和文総説	2		原 厚子、林田眞和、川崎志保理	COVID-19感染拡大状況における各科・部門での医療安全 麻酔科に置ける取り組み	安全医学, 2022; 18(1,2): 63-69	
和文総説	3		雪下岳彦、小林弘幸	自律神経と便秘症.	小児外科, 2022; 54: 346-349	
和文総説	4		川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟のここがポイント-外科医にとって今必要な知識-医療事故調査制度と医療訴訟	日外会誌, 2022; 123: 339-345	
和文総説	5		中村伸理子、坂本哲也、橋本重厚、中島 勸、岩瀬博太郎、米村慈人、櫻井 淳、三木 保、吉田謙一、大嶽浩司、小林弘幸、後藤隆久、大磯義一郎、中島和江、水谷 渉、有賀 徹	大学病院の医療事故調査制度への対応—大学病院の支援実績	日医雑誌, 2022; 151: 819-822	
和文総説	6		山本宗孝、川崎志保理、小林弘幸	大学病院における医療安全管理の取り組み	医学振興2022; 94: 19-23	
和文総説	7		山本宗孝、小林弘幸	診療行為関連死の死因究明～医療事故調査等支援団体としての東京都医師会の取り組み	公衆衛生, 2022; 86: 966-972	
和文総説	8		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(124) - 歯科治療中の局所麻酔(オーラ注)で4歳児が死亡した事例	日外会誌, 2022; 123: 68-69	
和文総説	9		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(125) - 妻が夫の同意を得ず融解胚移植を受け妊娠・出産した事例	日外会誌, 2022; 123: 192-193	
和文総説	10		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(126) - 医療事故調査制度における調査結果が裁判で否定された事例.	日外会誌, 2022; 123: 276-277	
和文総説	11		小林弘幸	医療訴訟のここがポイント-外科医にとって今必要な知識-特集によせて.	日外会誌, 2022; 123: 303	
和文総説	12		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(127) - 経鼻胃管が胃に届いておらず誤嚥性肺炎で死亡した事例	日外会誌, 2022; 123: 356-357	
和文総説	13		小林弘幸	スコープ～たかが便秘・されど便秘	東京都医師会雑誌, 2022; 75: 39-41	
和文総説	14		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(128) - ガイドラインに反する医療行為につき過失はないとされた事例	日外会誌, 2022; 123: 435-437	
和文総説	15		岩井 完、山本宗孝、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸	医療訴訟事例から学ぶ(129) - リンパ節生検時の副神経損傷に関して説明義務違反が認められた事例	日外会誌, 2022; 123: 574-575	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
和文症例報告	1		唐澤沙織、山本宗孝、高橋潤平、松本雅弘、田村典子、養田絢子、川崎志保理、小林弘幸	適切な診療録記載のための院内啓発活動 ～「術後ケアプラン」導入時の取り組み～	安全医学, 2022; 18(1,2): 30-35	

区分	番号	発表者名	発表タイトル（題目・演題・課題等）	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	Nagino K, Okumura Y, Fujio K, Akasaki Y, Hirose K, Huang T, Inomata T	Dry eye features in Parkinson's disease: A Systematic Review and Meta-Analysis	第76回日本臨床眼科学会, 東京, 2022年10月15日	
国内学会発表	2	唐澤沙織, 山本宗孝, 養田絢子, 高橋潤平, 川崎志保理, 小林弘幸	急性期病院における外来転倒の傾向と分析 75歳以上の高齢患者に着目して	第24回日本医療マネジメント学会, 兵庫, 2022年7月	
国内学会発表	3	養田絢子, 高橋潤平, 唐澤沙織, 山本宗孝, 川崎志保理, 小林弘幸	MRI室への金属持ち込みゼロを目指して チェックリスト改訂と効果	第24回日本医療マネジメント学会, 兵庫, 2022年7月	
国内学会発表	4	高橋潤平, 川崎志保理, 唐澤沙織, 養田絢子, 山本宗孝, 小林弘幸	初期臨床研修医の医療安全における効果的な教育	第24回日本医療マネジメント学会, 兵庫, 2022年7月	
国内学会発表	5	唐澤沙織, 川崎志保理, 高橋潤平, 松本雅弘, 田村典子, 清水久美子, 養田絢子, 山本 宗孝, 小林弘幸	臨床倫理コンサルティングチームの院内活動に関する考察	第20回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術総会, Web開催, 2022年9月	
国内学会発表	6	田村典子, 養田絢子, 清水久美子, 松本雅弘, 唐澤沙織, 高橋潤平, 山本宗孝, 川崎志保理, 小林弘幸	終末期アセスメントシートの運用を開始して	第20回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術総会, Web開催, 2022年9月	
国内学会発表	7	川崎 志保理	房室中隔欠損のドライラボ	第52回日本心臓血管外科学会学術総会, 横浜, 2022年3月3日～3月5日	
国内学会発表	8	川崎 志保理	シンポジウム2 胎児・新生児をめぐる臨床倫理	第9回日本臨床倫理学会, 東京, 2022年3月19日～3月20日	
区分	番号	講演者名	講演タイトル	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	猪俣武範	医師勤怠管理ICT基盤構築に向けた順天堂大学における医師の働き方改革への取り組み	第4回 医師の働き方改革セミナー, 東京, 2022年2月8日	
特別講演・招待講演	2	猪俣武範	2060年の活力ある未来に向けて、COIの展望と展開	革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM) アクティブ・フォー・オール拠点シンポジウム, 茨木, 大阪, 2022年3月12日	
特別講演・招待講演	3	小林弘幸	教育講演～「小児放射線と医療安全～医療訴訟の光と影」	第58回日本小児放射線学会学術集会, J:COM浦安音楽ホール, 千葉, 令和4年6月3日	
特別講演・招待講演	4	小林弘幸	医療安全講習会～「医療訴訟の現状と対策」	第58回日本小児循環器学会総会学術集会, 札幌コンベンションセンター, 北海道, 令和4年7月21日	
特別講演・招待講演	5	小林弘幸	教育講演～「美容医療におけるリスク回避と医療安全」: 医療訴訟におけるインフォームドコンセントとリスク管理～守りの美学	第40回日本美容皮膚科学会総会, 令和4年8月7日、虎ノ門ヒルズフォーラム、東京	
特別講演・招待講演	6	小林弘幸	特別講演 ～整える習慣・軸を持つ～	第14回山梨県作業療法学会学術大会, 令和4年10月30日, WEB	
特別講演・招待講演	7	小林弘幸	第175回学術講演会～健康の軸	神奈川県臨床整形外科医会 令和4年11月12日、ホテルプラム、神奈川	
特別講演・招待講演	8	小林弘幸	医療安全対策～守りの美学	看護師・コメディカルのための麻酔セミナー2022（第3回）, 令和4年12月10日、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター、東京	